

今月のおすすめ ～新着図書紹介～

一般書

● 家康の血筋

近衛 龍春 著

【いびがわ】

徳川家康の息子たちは如何なる運命を辿ったのか。長男・松平信康、次男・結城秀康、三男・徳川秀忠、四男・松平忠吉、六男・松平忠輝。特に数奇な運命をたどった5人の息子たちの戦いと激烈なる生涯を描く歴史小説。



● 荒地の家族

佐藤 厚志 著

【いびがわ】

人が住み、出ていく。生まれ、死んでいく。あの災厄から10年余り。生活も仕事道具も攫われ、妻を喪った男はその地をさまよいつづけた。仙台在住の書店員作家が、描く止むことのない渴きと痛み。第168回芥川賞受賞作。

● 善玉菌とやせ菌を増やすちょっ早ゆる腸活ごはん
—5分10分15分で作れる—

武蔵 裕子 著

【谷汲】

「食物繊維」「発酵食品」「オリゴ糖」がしっかり摂れるおいしい「腸活ごはん」で、カラダのメンテを始めよう! メインのおかずから、副菜、丼、麺ものまで、5分、10分、15分超時短レシピを収録。

絵本・児童書

● 一きみも恐竜博士だ! —真鍋先生の恐竜教室
真鍋 真 著

【谷汲】

トリ肉で骨の標本を作ったり、現代の鳥類や爬虫類と比べたりしながら、恐竜の秘密にせまる入門書。新種「マイプ」を発掘したアルゼンチンでの調査など、最新研究も解説する。国立科学博物館主催の講座を書籍化。



● たいようけい

ジル・マクドナルド 著 児島 修 訳

【いびがわ】

夜空を見てみよう。月が見えるかな? 太陽、水星、金星…。わたしたちの惑星・地球も属する太陽系について、カラフルなイラストでやさしく描きます。小さな子どもたちが、たくさん「発見!」をして、世界を広げる楽しい絵本。

● おだんごちょうだい

せな けいこ 作・絵

【谷汲】

服と同じ色のぼうしをかぶった、あかちゃん、あおちゃん、さいろちゃんがお出かけです。みんなで、いち、に、さん。ぼうしも、ぶらんこも、いち、に、さん。でも、いぬちゃんが来たら…? 色や数に親しめる絵本。

3月の行事・休館日

KAPLA 検定にちょうせん!

きめられた作品を作って、9級から2段までの検定にちょうせんしよう!

▶日時 毎週土曜日 13:00～

おはなし会

【いびがわ図書館】

▶日時 3月11日(土) 10:30～
3月25日(土) 10:30～

【谷汲図書館】

▶日時 3月18日(土) 10:30～



揖斐川町立図書館(いびがわ・谷汲・坂内図書館)

代表連絡先: いびがわ図書館(揖斐川町上南方27-9)
電話: 22-0219 ファックス: 22-0999

E-mail: tosho@town.ibigawa.lg.jp

休館日: 毎週月曜日、図書整理日(3月1日)
祝日の翌日等(3月22日)
年度末整理日(3月31日)

いびがわ、谷汲、坂内図書館で所蔵している本は3館のどこからでも借りることができます。

※図書館の行事や展示は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止とする場合があります。